

2007年5月8日

2007年度京王グループ経営計画

京王電鉄株式会社

【2007年度基本方針】

さらなる「**輸送の安全性**」の確保への取り組みと、
「**沿線価値の向上**」の実現に向けた施策を着実に展開してまいります。

京王グループでは、グループの企業理念である「**信頼のトップブランド**」を確立するために、その根幹である「**安全の確保**」への取り組みを継続的に進めており、特に鉄道事業における「**輸送の安全性**」の確保については、最優先の取り組みとして位置付けております。

その社会的責任を果たすため、今後も、より一層「**経営の安定性**」を高め、鉄道事業における安全投資をはじめとする「事業の継続性」を確保するための中長期的視点に立った設備投資を行ってまいります。

また、「**住んでもらえる、選んでもらえる沿線づくり**」を目指し、京王沿線が将来にわたり活力を維持できるサイクルをつくりあげるため、「**沿線価値の向上**」の実現に向けた施策を着実に展開してまいります。

【2007年度重点施策】

1. 鉄道事業における安全性と利便性の向上

(1) さらなる安全性の向上（安全重点施策）

「**運輸安全マネジメント**」の推進

昨年10月に改正施行された鉄道事業法に伴い制定した「**安全管理規程**」の周知・徹底を引続き図るとともに、改修した鉄道教習所を活用し、社員の能力・資質を維持向上するための新しいプログラムによる教育を実施します

安全管理規程

輸送の安全を確保するための基本的な方針、事故・災害等の対応および報告などについて定めています

自動列車制御装置（ATC）の導入

昨年7月に改正施行された鉄道技術基準に基づき、2010年度の完成を目指し、曲線箇所等における速度超過対策として、ATCを京王線・井の頭線全線に導入するため、地上・車上装置の機器製作や沿線各所への機器室の設置、車両の改造を実施します

自動列車制御装置（ATC）

車両に搭載しているコンピューターが曲線など線路状況に見合った適切な速度に列車を制御します

立体交差化の推進

- ・調布駅付近連続立体交差化の2012年度の完成を目指し、シールドマシン（トンネル掘削機）の製作や発進立坑の構築を実施するなど、引続き事業を推進します
- ・京王線笹塚以西における鉄道立体化の早期実現に向け、引続き関係機関との協議を積極的に進めます

駅施設・高架橋などの保安度向上

- ・地下駅火災対策の2008年度の完了を目指し、新宿駅での排煙設備の設置や幡ヶ谷駅での緊急避難通路の新設などを引続き進めます
- ・鉄道構造物の耐震性を向上するため、吉祥寺駅高架橋改築工事に着手します

総合高速検測車の導入

架線や軌道の検査頻度を増やすとともに、検査精度を向上するため、列車と同程度の速度での検測が可能な総合高速検測車を導入します

気象情報システムの増強

沿線エリア毎の気象状況に見合った運転規制を可能とするため、風速計を10箇所から17箇所、地震計を5箇所から11箇所に増設するなど、きめこまかく気象情報を取得するとともに、雨量・河川水位・風速・地震の状況が一元管理できる気象情報システムを増強します

AED（自動体外式除細動器）の整備

AED（自動体外式除細動器）の整備を引続き進め、全駅への設置を完了します

（2）バリアフリー化・サービスの向上

バリアフリー化の推進（自由通路も備えた橋上駅舎化等）

- ・西永福駅でバリアフリー設備や自由通路を備えた橋上駅舎化工事を完成させ、供用を開始します
- ・桜上水駅での橋上駅舎化工事を進めるほか、新たに芦花公園駅や百草園駅で橋上駅舎化工事に着手します
- ・高尾駅、長沼駅にエレベーターを設置します

エレベーター等の設置による段差解消について、原則として2010年度の全駅完了を目指しており、2007年度末には1日平均乗降人員5,000人以上の駅に対する整備率は74%となる予定です

- ・目の不自由なお客様への対応として、改札口やホーム上の階段付近などに音声・音響案内装置を順次設置します
- ・次の停車駅などを文字でお知らせする車内電光表示板とドアの開閉を音でお知らせするドアチャイムを、代替新造する9000系車両(30両)のほか既存の7000系車両(28両)にも設置します

車両のバリアフリー化について、2010年度の全車両完了を目指しており、2007年度末には在籍車両に対する整備率は67%となる予定です

サービスの向上

- ・布田駅や浜田山駅など7駅に冷暖房を完備したホーム待合室を設置します
- ・2010年度までの全駅整備を目指し、新宿駅や渋谷駅など14駅で、お客様がホーム上から駅係員に連絡できるホームインターホンの整備を行います
- ・案内専任係員「サービススタッフ」を昨年12月から新宿駅に配置したのにつき、渋谷駅に配置します

(3) 環境対策(省エネルギー化の推進)

エネルギー効率の良いVVVFインバータ制御装置を搭載した9000系車両(30両)を代替新造するとともに、既存の7000系車両(28両)についてもVVVFインバータ化に改造するほか、ホームの駅名看板を省電力型に改修するなど、省エネルギー化を推進します

VVVFインバータ制御装置

架線に流れる直流を交流に変換し、列車の加速力や速度に応じて電圧や周波数を変化させながら交流モーターを動かす装置です

車両のVVVFインバータ化について、2010年度の全車両完了を目指しており、2007年度末には在籍車両に対する整備率は65%となる予定です

2. 沿線価値の向上

(1) 沿線拠点開発への注力

京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターを中心とした、聖蹟桜ヶ丘地区の再整備に着手します

多摩ニュータウン活性化に向けて、行政、NPO等との情報交換を実施し、具体的な取り組みを検討します

新宿地区、吉祥寺地区などの沿線拠点において、将来構想の検討を進めます

(2) 開発メニューの開拓・新規賃貸資産の拡充

開発メニューの開拓

「住みやすい沿線」「人の集まる沿線」に寄与する新たな開発メニュー（フードテーマパークなどのアミューズメント施設等）を開拓し、具体化できる事業適地の確保等を目指します

フレンテ明大前・フレンテ南大沢の建設

- ・複合商業施設「フレンテ明大前」（「啓文堂書店」、スポーツクラブの「テップネス明大前」等がテナント）を2007年5月にオープンします
- ・複合商業施設「フレンテ南大沢」（「啓文堂書店」、ベーカリーショップの「ルパ」等がテナント）を2007年夏にオープンします

住居系賃貸物件の建設

デザイナーズマンション「Hi-ROOMS」、有料老人ホームなど沿線における住居系賃貸物件の建設を進めます

(3) 「生活サポートサービス」のトライアル開始

京王高幡ショッピングセンター内に開設した『京王ほっとネットワーク』においてお客様や沿線の方々の様々なニーズに応え、暮らしに役立つ「生活サポートサービス」をスタートさせます

(主なサービス)

- ・相談会・セミナー、京王それいゆ倶楽部のサークル活動の開催
- ・『京王ほっとナビ』（大型タッチパネルによる交通案内、地域案内、京王グループ情報の提供）

- ・エキナカクリーニングロッカー（クリーニング専用ロッカーを利用した、24時間対応可能なクリーニング受渡しサービス）
- ・「御用聞きサービス」の第1ステップとして、高幡不動地区での京王ストア商品の宅配を開始

（４）高幡不動子育て支援マンションの建設

保育所や学童クラブを併設した子育てしやすい機能やデザインを取り入れた子育て支援マンションを建設します（2008年4月竣工予定）

2007年4月に子育て支援事業を行う「株京王子育てサポート」を設立し、沿線で保育施設の運営や自治体の子育て支援サービスを受託・運営していきます

（５）沿線コミュニティサイト『街はぴ』の開設

沿線の方々から街の情報や沿線の魅力を発信していただく、沿線住民参加型のコミュニティサイト『街はぴ』を開設します

（６）住みかえ推進事業への取り組み

昨年度に参画した「有限責任中間法人 移住・住みかえ支援機構（JTI）」を活用し、シニア世代および子育て世代の住みかえ事業の本格的な営業活動を開始します

3. グループ事業競争力の強化

（１）「PASMO」とグループカードの連携

「PASMO」と「京王パスポートカード」の連携による各種サービスの展開を図ります

「PASMO」電子マネー導入の準備を行います

（２）京王沿線内外での事業の拡大・競争力強化

京王電鉄バス・西東京バスグループでは、顧客ニーズに合わせた新規輸送開拓に努めます

京王百貨店（新宿店）では、食品フロアの改装に続き、家庭・文化用品、紳士服フロアの改装を行います

京王プラザホテル新宿・札幌では、引続き、客室等の改装を実施します

京王プレッソインでは、営業休止中の3店舗（茅場町・五反田・池袋）の2008年度中の開業を目指すとともに、新規出店によるチェーン拡大を図ります

京王設備サービスでは、「PFI事業」や「指定管理者制度」ビジネスをさらに推進するとともに、京王グループ外からの鉄道関連業務の新規受注拡大を目指します

4. 経営体制の整備・強化

(1) 内部統制システムの整備・強化

内部統制に関する組織を統括する内部統制委員会を軸に、全社一体となって内部統制システムの整備・強化を進めます

「財務報告に係る内部統制の有効性評価」に対応し、内部統制の運用評価を実施します

(2) 「運輸安全マネジメント」の推進

グループの運輸業全社において「運輸安全マネジメント」に基づき、「輸送の安全性」の確保への取り組みを推進します

(3) 買収防衛策の導入

2007年3月の取締役会において「当社株式の大量取得行為に関する対応策（買収防衛策）」を決議し、暫定導入しました。今後、2007年6月開催予定の株主総会において承認を受けた上で、本格的な導入を図ります

(4) 人材の確保と育成

中長期的な労働力不足が想定される中で、中間採用の実施や継続雇用制度の運用を進めるほか、昨年の事業所内保育所「サクラさーくる」開設に続いて、独身寮施設の再整備に着手するなど、多様な方法での人材確保に努めます

(5) グループIT戦略の推進

人事関連業務における基幹系システムのグループ各社への導入を引続き推進します

(6) 社会貢献への取り組み

「高尾の森わくわくビレッジ」における社会教育プログラム（環境を学ぶエコキャンプや大学生の就職活動を支援する体験学習プログラム）の実施・支援を充実させていきます

「食品リサイクルパッケージシステム」を京王グループや外部企業・機関に拡大していきます

「食品リサイクルパッケージシステム」は、ショッピングセンターや京王プラザホテルなどの商業施設からの生ごみを回収・リサイクルし堆肥や消臭剤にする循環型の仕組みです。昨年「第3回エコプロダクツ大賞 農林水産大臣賞」を受賞しました

【2007年度経営計画 連結収支値】

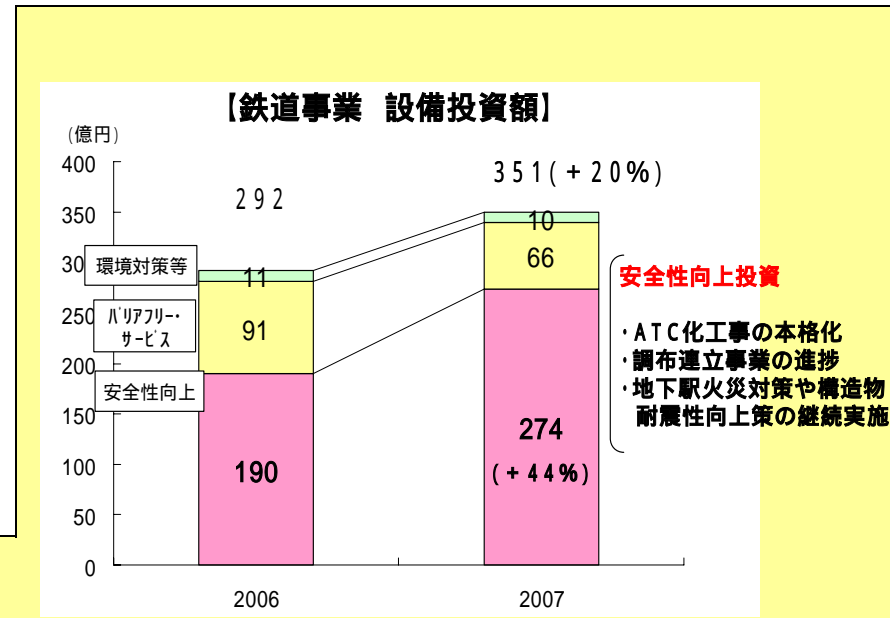
(単位：億円)

	2006年度実績	2007年度計画
連結営業収益	4,301	4,295
連結当期純利益	215	218
連結EBITDA	713	702

項目		(億円)			
		2007年度計画	2006年度実績	増減	増減率
鉄道事業	安全性向上	274	190	84	44%
	バリアフリー化、サービス向上	66	91	-25	-27%
	環境対策等	10	11	-0	-1%
	計	351	292	58	20%
開発事業・その他		261	130	130	99%
合計		613	423	189	44%

<主な施策>

- さらなる安全性の向上**
 自動列車制御装置 (ATC) の導入 (機器製作および機器室の設置など)
 立体交差化の推進
 ・調布駅付近連続立体交差事業の推進 (シールドマシンの製作など)
 ・京王線笹塚以西の鉄道立体化に向けた取り組み
 駅施設・高架橋などの保安度向上
 ・地下駅火災対策 (新宿駅・幡ヶ谷駅など)
 ・鉄道構造物耐震補強 (吉祥寺駅高架橋改築工事など)
 総合高速検測車の導入
 気象情報システムの増強 (風速計・地震計の増設など)
 AED (自動体外式除細動器) の全駅設置完了
- バリアフリー化・サービス向上**
 バリアフリー設備や自由通路を備えた橋上駅舎化 (西永福駅、桜上水駅など)
 エレベーターの設置 (高尾駅、長沼駅)
 車内電光表示板、ドアチャイムの設置
 冷暖房を完備したホーム待合室の設置 (布田駅、浜田山駅など)
 ホームインターホンの整備
- 環境対策等 (省エネルギー化の推進)**
 車両の省エネルギー化 (車両新造、および既存車両のVVVFインバータ化)
 ホーム駅名看板の改修



調布駅付近連続立体交差事業 (仮橋上駅舎に切替えた国領駅)



京王線9000系新造予定車両



西永福駅完成予想図

- 沿線価値の向上**
 フレンテ明大前・フレンテ南大沢の建設
 優良な住宅の供給
 ・デザイナーズマンション「Hi-ROOMS」
 ・有料老人ホーム
 高幡不動子育て支援マンションの建設
- ホテルなどの改良**
 京王プレッソイン3店舗 (茅場町、五反田、池袋) の営業の早期再開



フレンテ明大前完成予想図



高幡不動子育て支援マンション完成予想図